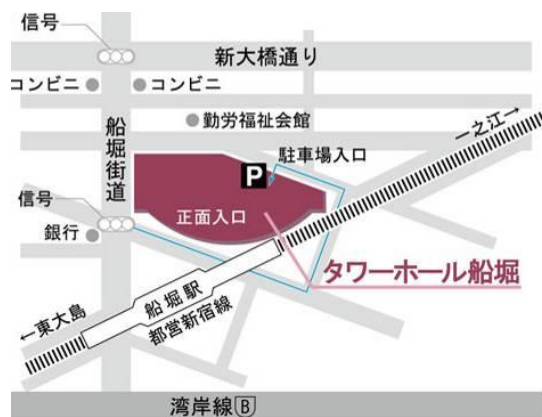


第49回洗淨に関するシンポジウム

主催 日本油化学会 洗淨・洗剤部会
協賛 日本家政学会、繊維学会
日本繊維製品消費科学会、色材協会
日時 平成29年10月26日(木)～27日(金)
会場 タワーホール船堀 5階小ホール
東京都江戸川区船堀4-1-1

[交通] 都営地下鉄新宿線「船堀」駅前 徒歩1分
*詳しくは下記アドレスをご覧ください。

<http://towerhall.jp/4access/access.html>



プログラム概要

特集「硬表面洗淨技術～家庭用から産業用まで～」、一般講演およびオリジナルレポート

参加費 (テキスト代および消費税を含む)

	予約	当日
洗淨・洗剤部会員	9,000円	10,000円
本会 ^{*1} 正会員	10,000円	11,000円
本会 ^{*1} 法人会員	12,000円	13,000円
協賛学会員	12,000円	14,000円
Co-メンバー ^{*2}	12,000円	13,000円
会員外	15,000円	18,000円
学生	5,000円	6,000円

^{*1} 日本油化学会 ^{*2} Co-メンバー登録費用(1,000円)を含む

「Co-メンバー」のご案内

洗淨・洗剤部会では学会活動活性化の一環として「Co-メンバー」制を導入しています。

日本油化学会会員以外の方を対象として、当部会関連情報の配信や、本シンポジウム及び当部会開催セミナー参加費の割引が適用されます。

Co-メンバー資格は次回シンポジウムまで(約1年間;年会費1,000円)です。是非、ご入会ください。

なお、日本油化学会会員の方は、この機会に是非、「洗淨・洗剤部会」にご入会下さい(無料)。

懇親会 10月26日(木) 18時30分より
タワーホール船堀 2階イベントホール「瑞雲」
会費: 一般5,000円、学生1,000円

申込方法

本会告末に添付の申込書に必要事項明記の上、下記申込先にe-mailまたはFAXでお送り下さい。

(葉書に必要事項をご記入の上、郵送下さっても結構です。)

参加費は申込み締切日までに銀行振込にて前納して下さい。

当方にて振込が確認できなかった場合、振込用紙を提示していただく場合がございます。

なお納入された参加費は返金いたしかねますので、予めご了承下さい。

銀行振込: **三井住友銀行 日本橋東支店 普通預金口座 7697594**
口座名義 **日本油化学会 洗淨洗剤部会 (ニホユカケカイ センゾウケンザイブカイ)**

*カタカナでの振込先入力が必要な際にはご注意ください。

申込〆切 平成29年10月16日(月)

申込・問合せ先 日本油化学会 洗淨・洗剤部会 事務局
ライオン(株) リビングケア研究所 兵藤 亮(ひょうどう りょう)
〒132-0035 東京都江戸川区平井7-2-1
e-mail: senjou-senzai@senjou-senzai.sakura.ne.jp FAX 03-3616-5376

【プログラム】

1日目 10月26日(木) 会場:5階小ホール

10:00~10:30 開会の辞/最近の洗浄研究・洗剤技術の動向

洗浄・洗剤部会長 (文化学園大) 米山 雄二 氏

<オリジナルレポート>

10:30~10:50 確率密度関数法による洗浄力の加算則の検証

(横浜国大)○大矢勝、藤本明弘

10:50~11:10 確率密度関数法による汚れ除去メカニズムの解析

(横浜国大)○藤本明弘、大矢勝

11:10~11:30 チョコミルク汚れの難洗浄成分の解析

(花王)○金齡、開麻衣、石塚仁

— 昼食 & ポスターセッション 1時間50分 —

討論時間目安 12:15~13:15

<特集 硬表面洗浄技術~家庭用から産業用まで~>

13:20~13:25 特集にあたって

洗浄・洗剤部会長 (文化学園大) 米山 雄二 氏

13:25~14:25 台所用洗剤の最近の動向について

(ライオン) 高島 正行 氏

14:25~15:25 Improving dish wash cleaning with enzyme technology (酵素による食器洗浄効果の改善)

(ノボザイムズ ジャパン) Gøther Lars Birch Mathisen 氏

— 休憩 & フロアディスカッション 10分 —

15:35~16:35 金属材料の表面とその洗浄について

(千葉工大) 小浦 節子 氏

16:35~17:35 産業洗浄技術/金属表面の洗浄技術や清浄度評価に関する最近の動向について

(日本産業洗浄協議会) 天田 徹 氏

17:35~18:20 ポスターセッション

18:30~ 懇親会

2日目 10月27日(金) 会場:5階小ホール

<オリジナルレポート>

9:30~ 9:50 特殊電解還元水を利用した新しい洗浄システムに関する研究

(東京家政大)○葛原亜起夫、志賀由梨、竹内くるみ

9:50~10:10 洗浄機構に関わる流体力の検討 -メッシュ間隙を通過する流れに及ぼす流路形状の影響-
(岩手大学*1、新潟大学*2、新潟工業短期大*3)○天木桂子*1、牛田晃臣*2、長谷川富市*3

<一般講演>

10:10~11:00 界面活性剤の国内河川モニタリングと生態リスク評価および化審法等の国内規制動向

(日本石鹼洗剤工業会) 山根 雅之 氏

— 昼食 & ポスターセッション 2時間 —

討論時間目安 11:55~12:55

<一般講演>

13:00~13:50 原子間力顕微鏡と水晶振動子マイクロバランスを併用した固/液界面現象の理解
(東京理科大) 酒井 健一 氏

<オリジナルレポート>

13:50~14:10 アミドアミノキンド型界面活性剤の高次会合体形成
(大阪技術研*1、産総研*2)○懸橋理枝*1、東海直治*1、川崎一則*2、堀内伸*2

14:10~14:30 家庭用洗濯機におけるダニアルルゲン除去技術の開発
(パナソニック・アプライアンス社)○山口恭代、堀部泰之、井元チズ子、高祖洋、柴山亜美、藤井裕幸

14:30~14:50 家庭用洗濯機における低温除菌技術の開発
(パナソニック・アプライアンス社)○榎田菜実、堀部泰之、脇田克也、柴山亜美、藤井裕幸

— 休憩 & フロアディスカッション 15分 —

<一般講演>

15:05~15:55 消費者製品向け新安全表示図記号の開発と今後
(日本石鹼洗剤工業会) 服部 泰幸 氏

<オリジナルレポート>

15:55~16:15 液体洗剤・柔軟剤用の新ソイル・リリース・ポリマー
(クラリアントジャパン)○堀祥子、堀内武士、榎本浩二

16:15~16:35 湿ったタオルにおける菌・ニオイの実態と抑制アプローチ
(ライオン)○佐々木七実、森圭輔、増井宏之、岡本貴弘

16:35~ 閉会の辞 洗浄・洗剤部会 副部会長 (花王) 山田 勲 氏

<ポスターセッション> 会場:5階小ホールロビー

討論時間 10月26日(木) 12:15~13:15、17:35~18:20 10月27日(金) 11:55~12:55

1. 固着したタンパク質/脂質複合汚れの洗浄技術
(花王)○横山実、鈴木政宏、西澤伸広、真砂賢次、鈴木不律
2. 酸型洗剤による金属よごれの除去メカニズム
(横浜国大)○田母神礼美、大矢勝
3. アルコール飲料による油性汚れの洗浄メカニズム
(横浜国大)○大熊俊稀、大矢勝
4. バッチ式すすぎ過程におけるマイクロバブル水による界面活性剤の除去効果
(横浜国大)○恒川弥子、藤本明弘、大矢勝
5. 西洋ワサビペルオキシダーゼ反応系を用いた脂肪酸汚染布の洗浄性
(北海道教育大)○谷道子、本庄拓矢、森田みゆき
6. タンパク質人工汚染布の簡易定量法
(北海道教育大)○森田みゆき、谷道子
7. 液体洗剤の洗浄力評価用指標洗剤の検討
(文化学園大)○米山雄二、時田直恵、鄭好根
8. 超濃縮型洗剤のすすぎ性について —全自動洗濯機洗濯コースの影響—
(日本女子大*1、名古屋女子大*2、北海道教育大*3)○増子富美*1、美谷千鶴*1、間瀬清美*2、森田みゆき*3
9. 家庭洗濯の実態調査 —1989年時の洗濯実態調査と比較して—
(日本女子大)○美谷千鶴、増子富美、安倍澄子
10. 洗濯への理解を深める教材の開発と有効性について
(茨城大)○小林祥子、木村美智子
11. 新しい再汚染防止ポリマーの紹介

(クラリアントジャパン)○堀祥子、堀内武士、榎本浩二

12. Easy Next Clean;時短・簡便・快適な洗浄コンセプトの提案

(ダウ・ケミカル日本^{*1}、東レ・ダウコーニング^{*2})○古谷昌樹^{*1}、近藤秀俊^{*2}

13. 進化を続けるBASFのグリーンキレート剤

(BASFジャパン)○加島裕一、宮本洋輔

第49回洗浄に関するシンポジウム申込書

e-mail: senjou-senzai@senjou-senzai.sakura.ne.jp FAX 03-3616-5376

日本油化学会 洗浄・洗剤部会 事務局 ライオン(株) リビングケア研究所 兵藤 亮 行

第49回洗浄に関するシンポジウム参加申込書			受付番号 (学会記入欄)
ふりがな 氏名		会員番号	所属学会
勤務先			
勤務先所在地 または連絡先	〒	TEL	
		FAX	
	e-mail		
参加費 該当に○	洗浄・洗剤部会員 9,000 円、本会 ^{*1} 正会員 10,000 円 本会 ^{*1} 法人会員 12,000 円、協賛学会員 12,000 円 Co-メンバー ^{*2} 12,000 円、会員外 15,000 円 学生 5,000 円	合計	_____ 円
懇親会	出席する(一般 5,000 円、学生 1,000 円)、欠席する		

^{*1} 日本油化学会 ^{*2} Co-メンバー登録費用(1,000 円)を含む